

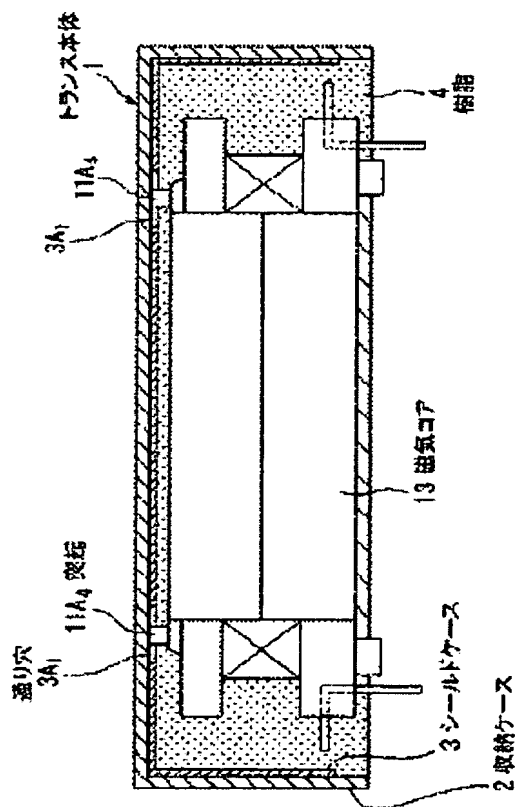
LOW PROFILE SWITCHING TRANSFORMER

Patent number: JP2004253500
Publication date: 2004-09-09
Inventor: MIYASHITA TAKAYUKI; KONDO JUNJI; SATO HARUHIKO
Applicant: TAMURA SEISAKUSHO KK
Classification:
- international: **H01F27/36; H01F27/34;** (IPC1-7): H01F27/36
- european:
Application number: JP20030040545 20030219
Priority number(s): JP20030040545 20030219

Report a data error here

Abstract of JP2004253500

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a low profile switching transformer which can suppress generation of a noise.

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-253500

(P2004-253500A)

(43) 公開日 平成16年9月9日(2004.9.9)

(51) Int. Cl.⁷
H01F 27/36F I
H01F 27/36

E

テーマコード (参考)
5E058

審査請求 有 請求項の数 8 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2003-40545 (P2003-40545)
(22) 出願日 平成15年2月19日(2003.2.19)(71) 出願人 390005223
株式会社タムラ製作所
東京都練馬区東大泉1丁目19番43号
(74) 代理人 100081259
弁理士 高山 遼夫
(72) 発明者 宮下 貴幸
埼玉県坂戸市千代田5丁目5番30号 株
式会社タムラ製作所埼玉事業所内
(72) 発明者 近藤 潤二
埼玉県坂戸市千代田5丁目5番30号 株
式会社タムラ製作所埼玉事業所内
(72) 発明者 佐藤 晴彦
埼玉県坂戸市千代田5丁目5番30号 株
式会社タムラ製作所埼玉事業所内
Fターム(参考) 5E058 CC13 CC15

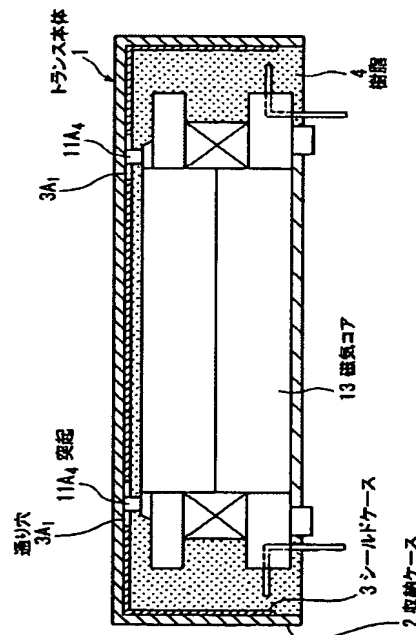
(54) 【発明の名称】 低背型スイッチングトランス

(57) 【要約】

【課題】 ノイズの発生を抑えることができる低背型スイッチングトランスを提供する。

【解決手段】 コイルとボビンと磁気コア13とを備え、ボビンはコイルが巻かれる巻回部と、巻回部を挟むように設けられた側板部とを具備し、各側板部の表面には巻回部を一巡するように磁気コア13を配置するための凹部分が設けられたトランス本体1と、トランス本体1を覆う収納ケース2と、収納ケース2の内面に設けられ、トランス本体1を覆う導体からなるシールドケース3と、トランス本体1が設けられた収納ケース2に注入された樹脂4とから、低背型スイッチングトランスを構成した。この結果、収納ケース2の内面にシールドケース3を設けてトランス本体1をシールドしたので、従来のシールド用のショートリングを不要にし、ノイズの発生を抑えることができる。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

コイル (12) とボビン (11) と磁気コア (13) とを備え、前記ボビン (11) は前記コイル (12) が巻かれる巻回部 (11C) と、前記巻回部 (11C) を挟むように設けられた側板部 (11A、11B) とを具備し、前記各側板部 (11A、11B) の表面には前記巻回部 (11C) を一巡するように磁気コア (13) を配置するための凹部分 (11A₁、11B₁) が設けられたトランス本体 (1) と、
前記トランス本体 (1) を覆う収納ケース (2) と、
前記収納ケース (2) の内面に設けられ、前記トランス本体 (1) を覆う導体からなるシールド部と、
前記トランス本体 (1) が設けられた前記収納ケース (2) に注入された樹脂 (4) とから構成されたことを特徴とする低背型スイッチングトランス。

10

【請求項 2】

前記シールド部は金属製の箱体であることを特徴とする請求項 1 に記載の低背型スイッチングトランス。

【請求項 3】

前記シールド部と前記トランス本体 (1) との間に隙間を形成する離間手段を備えたことを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の低背型スイッチングトランス。

【請求項 4】

前記収納ケース (2) に対する前記トランス本体 (1) の位置決めを行う位置決め手段を備えたことを特徴とする請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項に記載の低背型スイッチングトランス。

20

【請求項 5】

前記シールド部は、この底面に空けられた複数の第 1 の通り穴 (3A₁) を備え、
前記離間手段は、前記各第 1 の通り穴 (3A₁) を通って前記収納ケース (2) の内側底面 (2A) に当接すると共に、前記内側底面 (2A) と向かい合う前記ボビン (11) の側板部 (11A) にそれぞれ設けられた突起 (11A₄) であることを特徴とする請求項 3 または 4 に記載の低背型スイッチングトランス。

【請求項 6】

前記シールド部は、この底面に開けられた 4 つの第 2 の通り穴 (3A₂、3A₃) を備え

30

、
前記位置決め手段は、

前記収納ケース (2) の内側底面 (2A) と向かい合う前記ボビン (11) の側板部 (11A) の各端部を凹状に 2 つ切り込んだ切込部分 (11A₅、11A₇) と、
前記内側底面 (2A) に設けられ、L 字状の形状をしていると共に、前記第 2 の通り穴 (3A₂、3A₃) を通って、L 字状の各端部が前記各切込部分 (11A₅、11A₇) に当接する突起 (2B、2C) とを備えたことを特徴とする請求項 4 に記載の低背型スイッチングトランス。

【請求項 7】

前記側板部 (11A) の一方の端部に設けられた 2 つの切込部分 (11A₅) の底部分に溝 (11A₆) がそれぞれ設けられ、前記突起の一方の端部が前記各溝 (11A₆) 内に入り込んだことを特徴とする請求項 6 に記載の低背型スイッチングトランス。

40

【請求項 8】

前記樹脂 (4) は真空の雰囲気中で注入されたことを特徴とする請求項 1 ～ 7 のいずれか 1 項に記載の低背型スイッチングトランス。

【発明の詳細な説明】**【0001】****【発明の属する技術分野】**

本発明は、スイッチング用の低背型スイッチングトランスに関する。

【0002】

50

【従来の技術】

トランスには、インバータ電源に用いられるものがある。このインバータ電源は、音響機器にも用いられている。この電源からは可聴範囲の周波数を含むノイズが発生するので、インバータ電源が音響機器に用いられた場合、発生したノイズが音響機器に影響を与えることになる。このノイズは、インバータ電源に用いられているトランスから多く発生する。

【0003】

そこで、トランスからのノイズを防ぐために、シールド用のショートリングが用いられる。つまり、図10に示すように、トランス100に銅製のショートリング110を巻いて、ノイズの発生を防いでいる。なお、図10では、101がボビン、102がコイル、103がコア、104が端子であり、ボビン101にコイル102が巻かれる。コイル102の発生する磁束が通る閉磁路は、コア103により形成される。そして、トランス100による電圧が端子104から出力される。

10

【0004】**【発明が解決しようとする課題】**

しかし、ショートリングでシールドされた前述のトランスには、次のような問題がある。図10に示すように、銅製のショートリング110がトランスに巻かれる。このとき、ノイズの漏れを防ぐためには、ショートリング110をトランス100のコイル102およびコア103の表面に密着して巻く必要がある。このために、ショートリング110の取り付け工程に手間を要するという課題がある。

20

【0005】

本発明は、前記の課題を解決し、ノイズの発生を抑えることができる低背型スイッチングトランスを提供することにある。

【0006】**【課題を解決するための手段】**

前記課題を解決するために、請求項1の発明は、コイルとボビンと磁気コアとを備え、前記ボビンは前記コイルが巻かれる巻回部と、前記巻回部を挟むように設けられた側板部とを具備し、前記各側板部の表面には前記巻回部を一巡するように磁気コアを配置するための凹部分が設けられたトランス本体と、前記トランス本体を覆う収納ケースと、前記収納ケースの内面に設けられ、前記トランス本体を覆う導体からなるシールド部と、前記トランス本体が設けられた前記収納ケースに注入された樹脂とから構成されたことを特徴とする低背型スイッチングトランスである。

30

請求項2の発明は、請求項1に記載の低背型スイッチングトランスにおいて、前記シールド部は金属製の箱体であることを特徴とする。

請求項3の発明は、請求項1または2に記載の低背型スイッチングトランスにおいて、前記シールド部と前記トランス本体との間に隙間を形成する離間手段を備えたことを特徴とする。

請求項4の発明は、請求項1～3のいずれか1項に記載の低背型スイッチングトランスにおいて、前記収納ケースに対する前記トランス本体の位置決めを行う位置決め手段を備えたことを特徴とする。

40

請求項5の発明は、請求項3または4に記載の低背型スイッチングトランスにおいて、前記シールド部は、この底面に空けられた複数の第1の通り穴を備え、前記離間手段は、前記各第1の通り穴を通して前記収納ケースの内側底面に当接すると共に、前記内側底面と向かい合う前記ボビンの側板部にそれぞれ設けられた突起であることを特徴とする。

請求項6の発明は、請求項4に記載の低背型スイッチングトランスにおいて、前記シールド部は、この底面に開けられた4つの第2の通り穴を備え、前記位置決め手段は、前記収納ケースの内側底面と向かい合う前記ボビンの側板部の各端部を凹状に2つ切り込んだ切込部分と、前記内側底面に設けられ、L字状の形状をしていると共に、前記第2の通り穴を通して、L字状の各端部が前記各切込部分に当接する突起とを備えたことを特徴とする。

50

請求項7の発明は、請求項6に記載の低背型スイッチングトランスにおいて、前記側板部の一方の端部に設けられた2つの切込部分の底部分に溝がそれぞれ設けられ、前記突起の一方の端部が前記各溝内に入り込んだことを特徴とする。

請求項8の発明は、請求項1～7のいずれか1項に記載の低背型スイッチングトランスにおいて、前記樹脂は真空の雰囲気中で注入されたことを特徴とする。

【0007】

【発明の実施の形態】

つぎに、本発明の実施の形態について、図面を参照して詳しく説明する。

【0008】

【実施の形態1】

本実施の形態による低背型スイッチングトランスを図1に示す。この低背型スイッチングトランスは、音響機器用のインバータ電源に使用される。この低背型スイッチングトランスは、トランス本体1、収納ケース2、およびシールド部としてシールドケース3を備えている。また、図1では4が絶縁性の樹脂である。

10

【0009】

トランス本体1は、図2および図3に示すように、ボビン11、コイル12、および磁気コア13を備えている。磁気コア13は、図4に示すように、2つの側足13Aの間に中足13Bを配置し、側足13A、中足13Bの端面をそれぞれ連結した形状である。これによって、磁気コア13には、貫通穴13Cが形成される。また、磁気コア13は、上下に分割されて、ボビン11に取り付けられる。つまり、磁気コア13はE型コアを2つ用いた構造である。

20

【0010】

ボビン11は、図5および図6に示すように、長方形の上側板部11Aと下側板部11Bと備えている。上側板部11Aと下側板部11Bとの間には、コイル12を巻き付けるための巻回部11Cが設けられている。上側板部11Aおよび下側板部11Bには、段差が設けられて、凹部分11A₁、11B₁がそれぞれ形成されている。上側板部11A、下側板部11B、および巻回部11Cを貫通して、開口11Dが形成されている。そして、開口11Dが形成された凹部分11A₁、11B₁は磁気コア13の貫通穴13Cを通り、開口11Dには磁気コア13の中足13Bが入る。

【0011】

下側板部11Bの両端部には、端子11B₂が複数設けられている。端子11B₂は、Lピンを用いることによって形成されている。Lピンの他端は、からげ部11B₃である。このLピンの採用によって、トランス本体1が低背化をされている。下側板部11Bには、突起11B₄が設けられている。低背型スイッチングトランスが実装されたとき、突起11B₄は低背型スイッチングトランスと基板（図示を省略）の間にスペースを形成する。

30

【0012】

上側板部11Aの一方の段差に沿って、断面形状が台形をした細長の台部分11A₂が設けられ、他方の段差に沿って、台部分11A₂と同じ形状の台部分11A₃が設けられている。台部分11A₂、11A₃には、高さがHの突起11A₄が設けられている。突起11A₄は、シールドケース3から磁気コア13を離して、樹脂4による磁気コア13の絶縁を可能にするための離間手段である。

40

【0013】

上側板部11Aの一端部と台部分11A₂の間には、この一端部を等間隔に切り欠いた切込部分11A₅が設けられている。さらに、切込部分11A₅の凹状の底部分には、溝11A₆が設けられている。上側板部11Aの他端部と台部分11A₃との間には、切込部分11A₅と同じように、切込部分11A₇が設けられている。

【0014】

収納ケース2は、トランス本体1を収納するための合成樹脂製の箱体である。本実施の形態では、収納ケース2の材質はPBTである。図7に示すように、収納ケース2の内側底

50

面 2 A の一端側には L 字状の 2 つの突起 2 B が設けられ、他端側には L 字状の突起 2 C が設けられている。突起 2 B の間隔および突起 2 C の間隔はボビン 11 の溝 11 A₆ の間隔と同じである。突起 2 B の直線部分 2 B₁ は、ボビン 11 の溝 11 A₆ に入る。また、突起 2 C の直線部分 2 C₁ がボビン 11 の切込部分 11 A₇ に入り、直線部分 2 C₁ の端面が切込部分 11 A₇ の凹状の底部分と接触する。かつ、直線部分 2 C₁ と、直線部分 2 C₁ に対して直角な部分とが切込部分 11 A₇ の両側面と当接する。

【0015】

突起 2 B、2 C を備える収納ケース 2 によって、収納ケース 2 に置かれたトランス本体 1 が収納ケース 2 の内側底面 2 A に沿って移動することはない。具体的には、上側板部 11 A₁ に設けられた台部分 11 A₂、11 A₃ の長手方向に対する動きは、突起 2 B の直線部分 2 B₁ がボビン 11 の溝 11 A₆ に入り、かつ、突起 2 C の直角な部分が切込部分 11 A₇ の両側面と当接することにより抑えられる。また、その長手方向に対して直交する方向に対する動きは、突起 2 B の直線部分 2 B₁ がボビン 11 の溝 11 A₆ に入り、かつ、突起 2 C の直線部分 2 C₁ の端面が切込部分 11 A₇ の凹状の底部分と接触することにより抑えられる。つまり、トランス本体 1 が位置決めをされる。本実施の形態では、ボビン 11 の溝 11 A₆ および切込部分 11 A₇ と、収納ケース 2 の突起 2 B、2 C とによって位置決め手段が形成される。

【0016】

収納ケース 2 の縁部には、係止用の突起 2 D が設けられている。突起 2 D は、収納ケース 2 に置かれたシールドケース 3 を係止する。

【0017】

シールドケース 3 は、トランス本体 1 をシールドする金属製の箱体である。シールドケース 3 は、図 8 に示すように、1 枚の銅板で作られている。つまり、長形状の底面板 3 A の周辺を囲むように、側面板 3 B、3 C が設けられている。そして、折り曲げ線 3 D に沿って折り曲げると、シールドケース 3 が形成される。また、シールドケース 3 の厚さは、トランス本体 1 のボビン 11 に設けられた突起 11 A₄ の高さ H に比べて、薄くなっている。

【0018】

シールドケース 3 の底面板 3 A は収納ケース 2 の内側底面 2 A と同じ大きさである。底面板 3 A には、通り穴 3 A₁ ~ 3 A₃ が開けられている。通り穴 3 A₁ は、トランス本体 1 のボビン 11 に設けられている突起 11 A₄ が通るための穴である。通り穴 3 A₂ は、収納ケース 2 に設けられている突起 2 B が通るための穴である。通り穴 3 A₃ は、収納ケース 2 に設けられている突起 2 C が通るための穴である。

【0019】

また、シールドケース 3 の側面板 3 B の高さが収納ケース 2 の深さより低く、側面板 3 B の縁がシールドケース 3 の突起 2 D と接触する。これによって、収納ケース 2 に置かれたシールドケース 3 が収納ケース 2 内に係止される。この結果、シールドケース 3 は収納ケース 2 から抜け落ちることがない。

【0020】

前記構成の低背型スイッチングトランスは次のようにして組み立てられる。収納ケース 2 内にシールドケース 3 を入れる。このとき、収納ケース 2 に設けられた係止用の突起 2 D によって、シールドケース 3 は収納ケース 2 内に保持される。シールドケース 3 を保持した後、収納ケース 2 にトランス本体 1 を配置する。このとき、収納ケース 2 の突起 2 B の直線部分 2 B₁ を、ボビン 11 の溝 11 A₆ に入れる。また、突起 2 C の直線部分 2 C₁ をボビン 11 の切込部分 11 A₇ に入れ、突起 2 C の端面を切込部分 11 A₇ の凹状の底部分に接触させる。これによって、収納ケース 2 に置かれたトランス本体 1 が収納ケース 2 の内側底面に沿って移動することがなく、トランス本体 1 は位置決めをされる。

【0021】

さらに、トランス本体 1 のボビン 11 に設けられた突起 11 A₄ の高さ H がシールドケース 3 の厚さより高いので、トランス本体 1 をトランス本体 1 に配置したときに、ボビン 1

10

20

30

40

50

1の上側板部11Aおよび磁気コア13と、収納ケース2の内側底面2Aとの間に隙間が発生する。この隙間は、シールドケース3と磁気コア13との間を絶縁するためのものである。このような状態で、トランス本体1が配置された収納ケース2を真空の雰囲気にする。この後、収納ケース2内に樹脂4を注入する。つまり、真空バリアモールドを行う。これによって、トランス本体1は絶縁され、かつ、収納ケース2内に固定される。樹脂4としては、エポキシ樹脂などの各種の樹脂を用いることが可能である。

【0022】

本実施の形態によれば、収納ケース2の内側にシールドケース3を配置したので、トランス本体1をシールドすることができる。このとき、図10に示すショートリング110を不要にすることができる。また、真空バリアモールドによって、樹脂4が隙間なく収納ケース2内に注入されるので、トランス本体1が確実に絶縁される。つまり、低背化をしたトランス本体1に用いられているLピンや磁気コア13と、収納ケース2内のシールドケース3との絶縁距離を最小にすることができ、低背型スイッチングトランスの小型化が可能である。

10

【0023】

〔実施の形態2〕

本実施の形態による低背型スイッチングトランスでは、実施の形態1のシールドケース3と異なるものを用いる。図9に示すように、本実施の形態で用いるシールドケース5は、実施の形態1のシールドケース3の側面板3Bの高さを低くし、側面板3Eとしている。なお、図9では、図8と同じ符号を付与してあるものは、同じものであるもので、それらについての説明を省略する。

20

【0024】

本実施の形態によれば、図8のシールドケース3と同じようにトランス本体1をシールドすることができる。かつ、側面板3Eの高さを低くしているので、低背型スイッチングトランスの軽量化が可能である。

【0025】

以上、本発明の実施の形態1、2を詳述してきたが、具体的な構成はこれらの実施の形態に限られるものではなく、本発明の要旨を逸脱しない範囲の設計の変更等があっても、本発明に含まれる。たとえば、実施の形態1、2では、シールド部としてシールドケースを用いたが、収納ケースの内面を覆う静電塗料を用いてもよい。

30

【0026】

〔発明の効果〕

以上、説明したように、請求項1の発明によれば、収納ケースの内面にシールド部を設けてトランス本体をシールドしたので、シールド用のショートリングを不要にし、ノイズの発生を抑えることができる。かつ、トランス本体を樹脂で絶縁してあるので、ボビンに設けられた端子やコアとシールド部との絶縁距離を最小にし、形状を小型にすることができる。

請求項2の発明によれば、シールド部を金属製の箱体にしたので、このシールド部を収納ケースに簡単に取り付けることができる。

請求項3および請求項4の発明によれば、離間手段や位置決め手段によって、収納ケースの内面にシールド部とトランス本体とに隙間を設けて、トランス本体を収納ケースに対して位置決めをするので、絶縁距離を確実に確保することができる。

40

請求項5および請求項6の発明によれば、離間手段や位置決め手段として突起を用いたので、これらの手段を簡単な構造で実現することができる。

請求項7の発明によれば、位置決め手段の切込部分に溝を設けて、この溝にL字状の突起の端部が入るようにしたので、トランス本体の確実な位置決めが可能である。

請求項8の発明によれば、樹脂を真空の雰囲気注入するので、樹脂注入の際に空気が混入することを防ぎ、トランス本体の絶縁を確実にすることができる。

〔図面の簡単な説明〕

【図1】本発明の実施の形態1による低背型スイッチングトランスを示す断面図である。

50

- 【図 2】 図 1 のトランス本体を示す正面図である。
 【図 3】 図 2 のトランス本体を示す平面図である。
 【図 4】 図 2 の磁気コアを示す斜視図である。
 【図 5】 図 2 のボビンを示す正面図である。
 【図 6】 図 5 のボビンを示す平面図である。
 【図 7】 図 1 の収納ケースを示す斜視図である。
 【図 8】 図 1 のシールドケースを説明するための説明図である。
 【図 9】 実施の形態 2 で用いるシールドケースを示す斜視図である。
 【図 10】 シールドされた従来のトランスを示す図であり、(a) は正面図、(b) は平面図である。

10

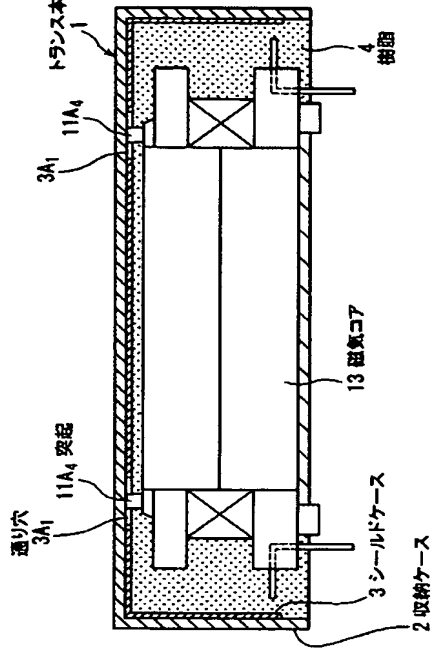
【符号の説明】

- 1 トランス本体
 1 1 ボビン
 1 1 A 上側板部
 1 1 A₁、1 1 B₁ 凹部分
 1 1 A₂、1 1 A₃ 台部分
 1 1 A₄、1 1 B₄ 突起
 1 1 A₅、1 1 A₇ 切込部分
 1 1 A₆ 溝
 1 1 B 下側板部
 1 1 B₂ 端子
 1 1 B₃ からげ部
 1 1 C 巻回部
 1 1 D 開口
 1 2 コイル
 1 3 磁気コア
 1 3 A 側足
 1 3 B 中足
 1 3 C 貫通穴
 2 収納ケース
 2 A 内側底面
 2 B、2 C、2 D 突起
 2 B₁、2 C₁ 直線部分
 3、5 シールドケース
 3 A 底面板
 3 A₁ ~ 3 A₃ 通り穴
 3 B、3 C、3 E 側面板
 3 D 折り曲げ線
 4 樹脂

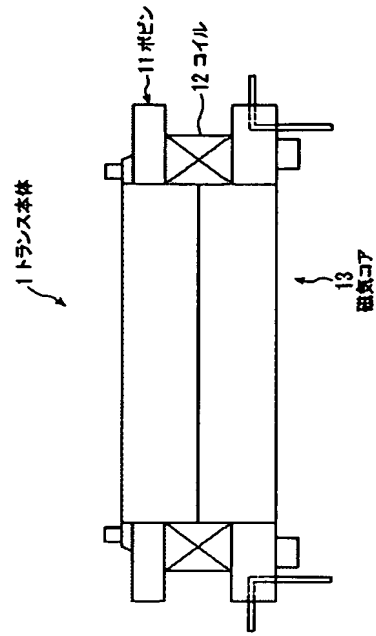
20

30

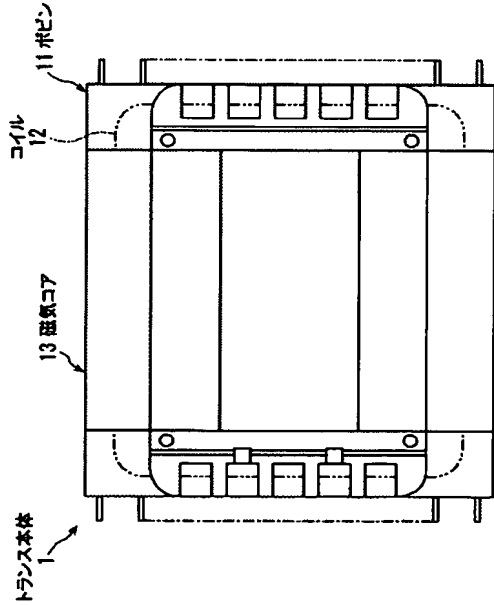
【図 1】



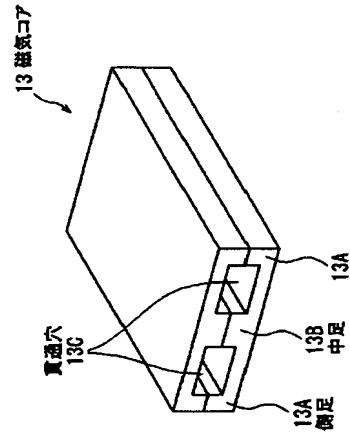
【図 2】



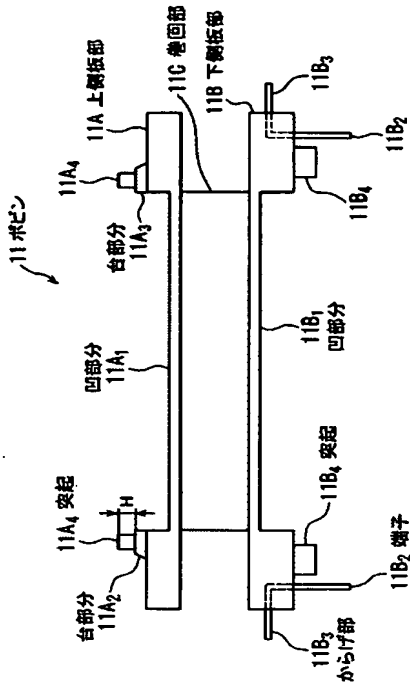
【図 3】



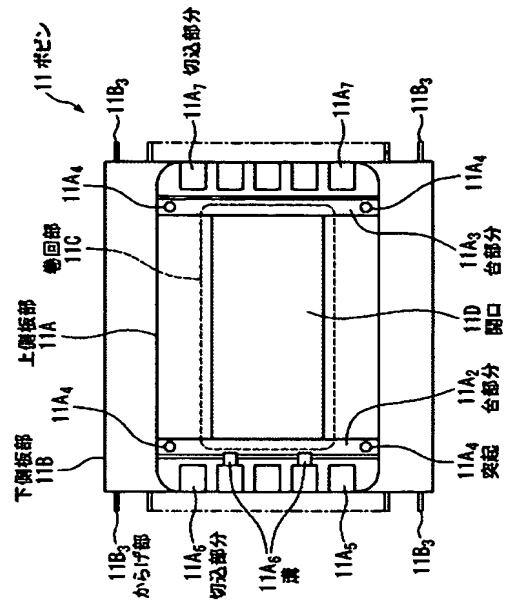
【図 4】



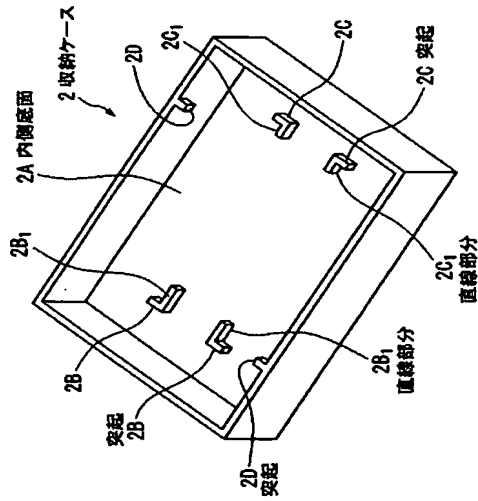
【図 5】



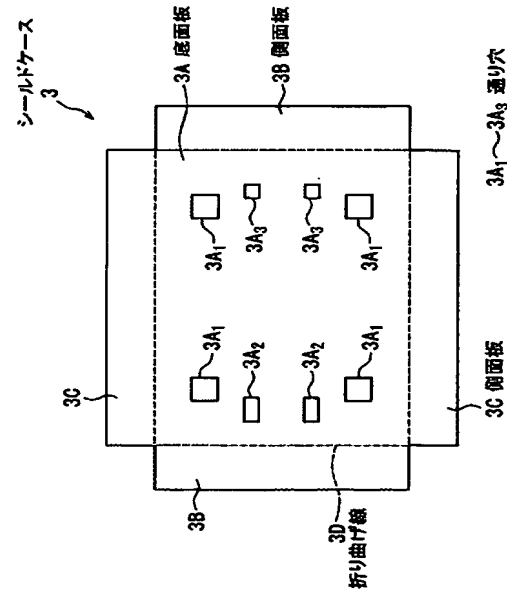
【図 6】



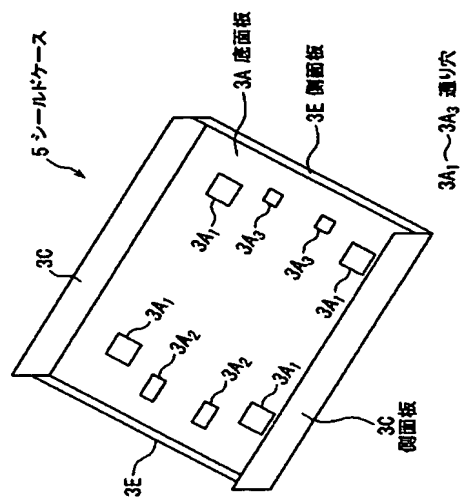
【図 7】



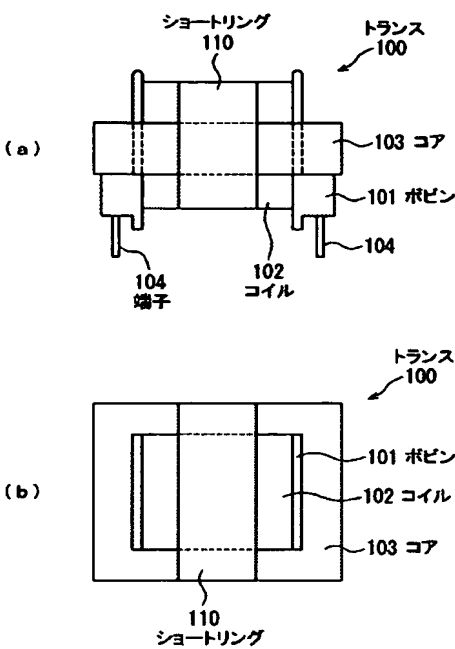
【図 8】



【図 9】



【図 10】



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ BLACK BORDERS
- ☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- ☒ FADED TEXT OR DRAWING
- ☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
- ☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
- ☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
- ☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
- ☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
- ☒ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
- ☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.